

国土交通省 令和3年度第1回
サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型) 採択

キトー山梨本社計画

提案者名
株式会社キトー

提案協力者
株式会社竹中工務店

【計画概要】

敷地面積 162,713.42m² (工業専用地域)
建築面積 : 2,435.41m² (既存 : 72,614.73m²)
延べ面積 : 3,576.58m² (既存 : 79,834.27m²)
構造・規模 : S造・階数 : B- F2 P1

2021年9月着工
2022年11月 本体工事竣工
2022年末~2023年春 解体・引越
2023年10月 外構工事完了-竣工

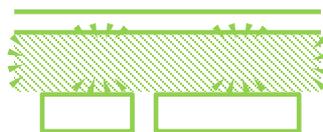


『KITO』 × 『yamana shi』 の未来を共有する場

■さまざまな人が集まる新K棟



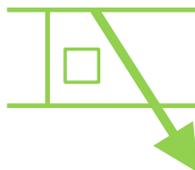
山梨工場の構内中央道路に面して大きな広場
-プラザを得られるよう南側に配置します。



■「富士山軸」を取入れた高層展示



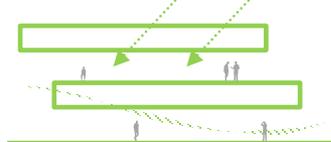
高層展示と上下階を結ぶ階段、高層展示、役員会議室
からなるアトリウムを設けます。
ギャラリーやラボではキトーの取り組みを深く知るこ
のできる展示・研修空間を設けます。



■「自然環境」や「にぎわい」をつなぐワークスタイル

水景を介して景観・光・風などの周辺環境
を内部に取り入れます。

ギャラリーやホワイエなどの公共性の高い空
間を設け、施設全体をひろがりのある公園＝
パークのような空間とします。



■エネルギーの地産地消



豊かな水脈の恩恵を享受し、冷熱源「0」
の建築を実現します。
豊富な太陽光からエネルギーを創り出し
建物へ活用します。



■人と地球にやさしいサステナブルオフィス

先端技術を取り込んだ内陸気候型の環境建築
で心地よい快適さと省エネルギーを両立しま
す。
グローバル人材の交流の場として持続可能な
社会に貢献する技術開発の場とします。



■事業継続の中心となる 耐震設計・BCP

ニーズに最適な耐震性能を実現し、
グローバル拠点の事業継続を支えます。

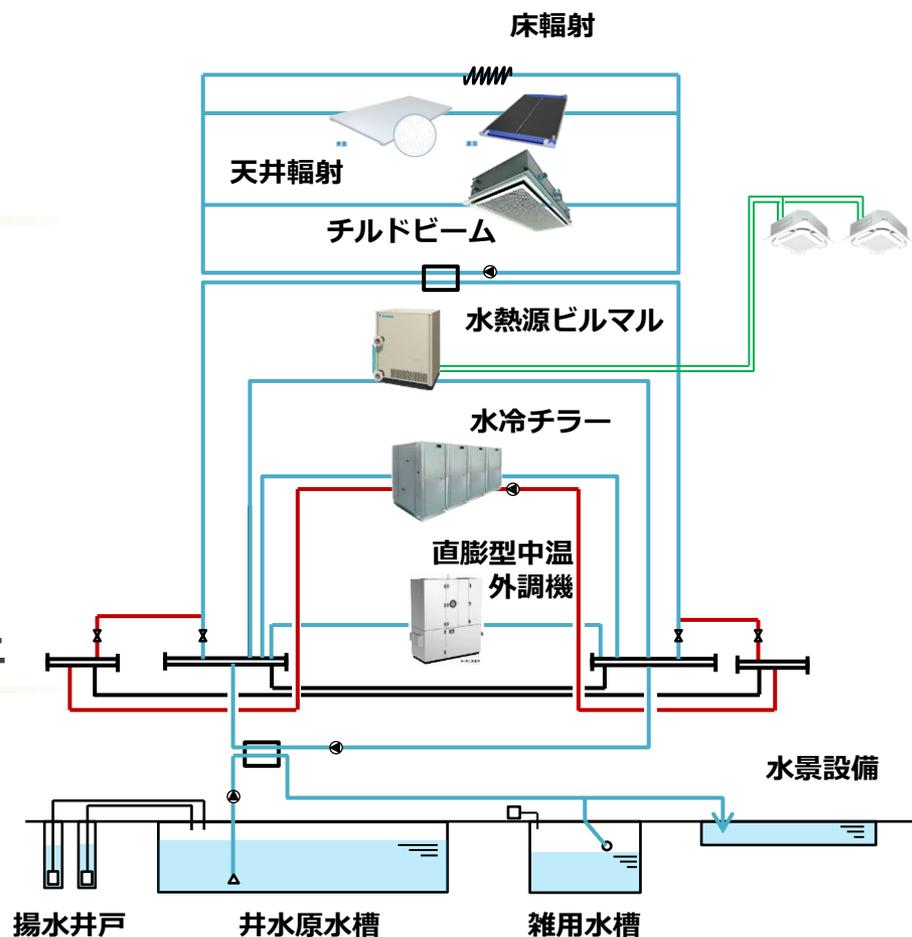


1-1. 井水を100%利用した空調システム

冷涼な井水を空調熱源の代替として輻射パネルやチルドビームへ直送することで空調エネルギーの削減を行う

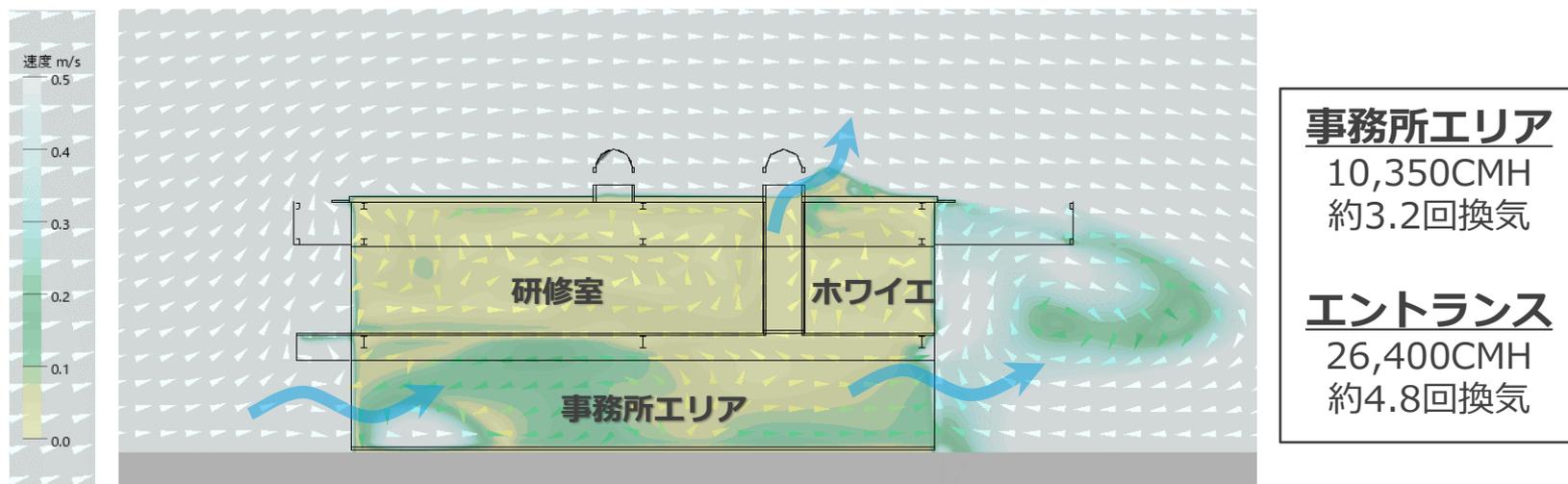
1-2. 熱源機器の冷却水に冷涼な井水を使用することで水冷設備のCOPを向上

熱源機器の冷却水に冷涼な井水を使用することで水冷設備のCOPを向上し省エネルギー化を図る



1-3. 季節風を積極的に取り込んだ自然換気システム

山梨特有の低湿で冷涼な季節風を活かしてトップライトおよび自然換気窓を設けて自然換気を行う

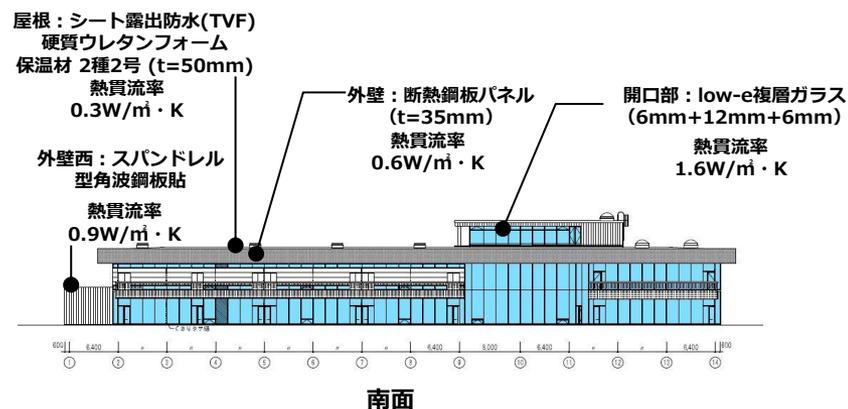
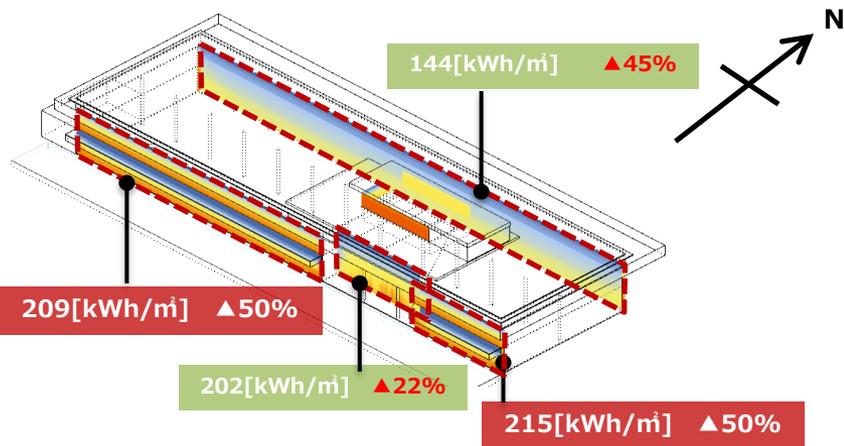


1-4. 眺望性と調和した庇による日射負荷の抑制と開口部断熱強化

地域環境に開けた眺望性と熱負荷抑制を両立するため庇による直達日射を抑制するとともにガラス面はLow-e複層ガラスにより断熱性能を向上させる

年間積算日射量 約44%低減

(年間積算日射量) 庇・バルコニーがある場合



1-5. 自然光をゆるやかに取り込む環境の創出

山梨特有の日照時間の長さを活かしトップライトより自然光をゆるやかに取り込み室内のLED照明を明るさセンサーにより減光することで省エネルギー化を図る

2-1. 脱炭素に向けたエネルギーの見える化

執務者および来館者が省CO2技術の効果を体感することによる省CO2行動促進を目的としてエントランスに見える化モニターを設置する

2-2. 自然換気利用を居住者へ喚起する有効表示システム

室内にて屋外環境の快適性を表示することにより自然換気利用の促進および省エネルギー化を図る

